

本研修の目的

CSSの基本的な書き方を学び、 ウェブページの見た目を修正できるようになろう!

→こうするのが 今回の最終的な目的です。

←これをCSSだけで

下記フォーム	aに入力し、 <mark>送信ボタン</mark> を押してください。
姓名	例:山田太郎
性別	○男 ○女
電話番号	
コメント	
	送信 リセット



スケジュール(ざっくり)

13:00 - 14:20

1、導入

2、CSS初級編

3、CSS中級編

14:30 - 15:50

4、CSS上級編

5、CSS上級補足編+まとめ

残り時間 質問 or WEB開発続き



導入

- 1、Google ChromeとATOMがインストールされていること
- 2、下記からダウンロードしたzipを展開し、デスクトップなど 任意のフォルダに保存されていること

URL: http://bit.ly/2rNW9sR

例: C:\Users\unders\un

urlにアクセスできない人はこちらのgitリポジトリからダウンロードしてください https://github.com/uzawayukiko/CSS201705.git

Web開発の基礎 (CSS・初級編)



基本の復習。

ウェブページの見た目を

表示するために必要な主な言語とは?



HTML

HyperText Markup Language

(ハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲージ) 「HTML」「タグ」など呼ばれています。

ざっくりいうと「そのコンテンツが文書中で どんな働きをするかの印をつけるための言語」です。

例:

```
<br/>
〈div〉
〈p〉コンテンツ〈/p〉
〈/div〉
〈/body〉
```



ウェブページの見た目を 変えるために必要な言語とは? ||

CSS

Cascading Style Sheet

(カスケーディング・スタイルシート) 「CSS」「スタイルシート」と呼ばれています。



CSSとは?

ウェブページの見た目を使いやすく、

かっこよくする言語です。

難しくいうと
「HTMLの見た目を制御する効果を
複数重ね合わせることができる言語」
です。

div {
 color : red ;
 font-size : 14px ;
}
p {
 color : brue ;

例:

body {

backgroud: gray;

font-size: 28px;



CSSを使わないと?

使いにくく、かっこわるくなります

CSSを使わずにHTMLだけでウェブページの見た目を変えることは可能ですが、 下記のような問題が起こりやすいです。

- ・情報構造(文章構造)がめちゃくちゃになる
- ・メンテナンス性が悪くなる
- ·SEO(サーチェンジン最適化)的に不利になる
- •PC、スマホ、テレビなどのメディア毎にデザインを変えることができない
- ・文字と画像だけが上から下に並んだ単調で使いにくいページになる

などなど・・・

土台となるHTMLはあくまでも情報を表示するための言語です。 アクセシビリティやユーザビリティ向上のためにも、 見た目の指定はCSSで行いましょう。



実例 Yahoo!JAPAN の場合

Yahoo!JAPANのトップページを見てみましょう。2種類のCSSを使用しています。 ベーシックなデザインのCSSとテーマのCSSです。 これを消すとどうなるか、実際に見てみましょう。



実際にCSSを書いてみましょう。

簡単なhtmlにCSSを書いてみます。



CSSはどこに書くの? || 以下の3パターン

- 1、HTMLの<style>~</style>内に書く方法
- 2、CSSファイルを読み込む方法
- 3、HTMLタグの中に書く方法

今回は『2、CSSファイルを読み込む方法』をご紹介します。



CSSの読み込み方・書き方手順

- 1. DL・展開したフォルダの「/training0/index.html」と「/training0/style.css」をATOMで開いてください。
- 2. 〈/head〉の真上に「CSS外部読み込みHTML」を記述します。

```
CSSのアドレスです。
/training1/index.html
ZIDOCTYPE html>
                                          2.DOCTYPE html>
                                          <html lang="ja">
<html lang="ja">
∠head √
                                          ∠head>
 ~meta charset="UTF_8">
                                           ~meta charset="UTF_8">
 <title>CSS練習</title>
                                           <title>CSS練習</title>
                                           <link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
∠/head>
<br/>body>
                                          </head>

⟨h1⟩大見出しです。⟨/h1⟩
                                          <br/>body>
 ⟨p⟩本文です。私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
                                           、p、本文です。私の好きな色は赤です。
</body>
</html>
                                          </body>
                                          ∠/html>
```

- 3. 「/training1/index.html」をChromeに ドラック&ドロップで表示確認してください。
- f/training1/style.css」に右記CSSを 記述・保存しChromeを更新して ください。 大見出しが赤くなったら成功です。

```
style.css
h1 {
color : red ;
}
```

余裕のある人はCSSリファレンスをみてプロパティや値を変えて 試してみてください。参考:http://www.htmq.com/style/

大見出しです。

本文です。私の好きな色は赤です。

大見出しです。

本文です。私の好きな色は赤です。



CSS書き方基本の説明



CSSの書き方は上記のように決まっています。 セレクタ・プロパティ・値と呼ばれる部分を 埋めることによりHTMLの 「どこの・何を・どのような見た目に変えるのか」 を指定することができます。

次のページでは 「セレクタ」の詳しい書き方の説明をします。

大見出しです。

本文です。私の好きな色は赤です。



代表的な書き方3パターン

- 1、タグ名で指定
- 2、id名で指定
- 3、class名で指定

他にもたくさんありますが、代表的なものはこの3つです。



1、タグ名で指定

ひとつめはHTMLタグで指定する方法です。 タグで指定する場合は、タグ名をそのまま 書きます。

body ${\sim}$ や $h1{\sim}$ 、 $p{\sim}$ といった具合です。

html.index

```
<br/>
⟨body⟩
⟨h1⟩大見出しです。⟨/h1⟩
⟨p⟩本文です。私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
⟨/body⟩
```

style.css

```
body {
  background : gray;
}
h1 {
  color : red ;
}
p {
  color : blue ;
}
```



2、id名で指定

ふたつ目はid で指定する方法です。 HTMLでは<タグ名 id="id名">という具合に タグにidを付与することができます。

このidのついたタグにCSSを適用するには、 CSSに#id名{}という具合にセレクタを書きます。

Id名の前に「**#(シャープ)**」をつけるのが idの指定方法です。

Id名は自由に決められます。

index.html

style.css

```
#headline {
  color : red ;
}
```



3、class名で指定

三つ目はclass で指定する方法です。 HTMLでは<タグ名 class="class名">という具合に タグにclassを付与することができます。

このclassのついたタグにCSSを適用するには、 CSSに.class名{}という具合にセレクタを書きます。

class名の前に「.(ドット)」をつけるのが classの指定方法です。

Class名も自由に決められます。

index.html

style.css

```
.headline {
  color : red ;
}
```



idとclassの違いは?

Idは同じ名前は使い回せず、指定できるのは一つだけ。 classは同じ名前を何度でも使いまわせるし、 複数指定できる。

X

```
0
```

```
⟨body⟩
⟨p id="test"⟩私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
⟨p id="test"⟩私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
⟨p id="test"⟩私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
⟨p id="test headline"⟩私の好きな色は赤です。⟨/p⟩
⟨/body⟩
```

「複数使いまわしたい時」はclass、「個々を特定・限定したい場合」はidを使用しましょう。



課題1

/training1/index.html を土台に、/training1/image.pngをCSSで再現してください。 ヒントはstyle.cssに書いています。

カラーコード http://www5.plala.or.jp/vaio0630/hp/c_code.htm リファレンス http://www.htmq.com/style/

修正前

修正後

お問い合わせ	
下記フォームに入力し、 送信ボタン を押してください。	
姓名 例:山田太郎 性別 の男の女 電話番号	
- コメント 送信 リセット	

Web開発の基礎 (CSS・中級編)



要素の幅や行間を変えたい

ボックスモデルを理解する

「ほとんどのHTMLタグは<mark>見えない長方形</mark>に囲まれている」という考え方。 この長方形の箱の幅や行間を設定することで変えることができます。

<h1>大見出しです</h1>

<div>内容を表示する領域です。</div>

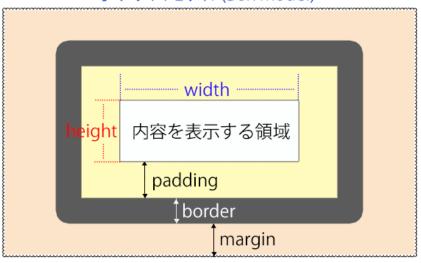
見えない長方形(箱。ボックス。)

★ 大見出しです。

内容を表示する領域です。



ボックスモデル(Box Model)



```
<div>内容を表示する領域</div>
div {
  width:500px;
  height:100px;
  padding:20px 20px 20px 20px;
  border:10px solid gray;
  margin:30px 30px 30px 30px;
  background:yellow;
}
```

```
// Divタグ自体には意味はなし。強いていうならグループ。
// 横幅。単位はpxや%など。
// 縦幅。
// 箱の外側の余白。左から上 右 下 左。
// 箱の内側の余白。
// 線。幅 線種 色。
// 背景色
```



課題2

/training2/index.html を土台に、/training2/image.pngをCSSで再現してください。 ヒントはstyle.cssに書いています。

カラーコード http://www5.plala.or.jp/vaio0630/hp/c_code.htm リファレンス http://www.htmq.com/style/

修正前

お問い合わせ
下記フォームに入力し、 <mark>送信ボタン</mark> を押してください。
姓名
例:山田 太郎
性別
○男 ○女
電話番号
-
コメント
送信 リセット

※見た目近ければいいです。

修正後

お問い合わせ			
下記フォームに入力し、 <mark>送</mark>	信ボタンを押してく	ください。	
姓名			
例:山田 太郎			
性別			
○男 ○女			
電話番号			
		-	
コメント			
11			
送信 リセット			

Web開発の基礎 (CSS-上級編)



ボックスの配置を変えたい

Flexboxを理解する

ボックスの配置を変える方法は、現在3パターンの方法があります。

- 1、プロパティ「float」を使う方法
- 2、プロパティ「position」を使う方法
- 3、プロパティ「display: flex」を使う方法 new!!
- × 〈table〉を使う。〈table〉は表のマークアップなので通常使いません。

今回は、「3、プロパティ「display: flex」を使う方法」をご紹介します。



Flexboxとは

子要素のボックスをたった一行で 横並びにしてくれるCSS3のプロパティ

縦に並んだボックスを→

親のボックス(赤線の箱)に display: flex; と設定するだけで カラム1

カラム2

カラム3

カラム4

横並びにしてくれます。→

カラム1 カラム2 カラム3 カラム4

縦に並んだボックスを→

カラム 1 カラム 2 カラム 3 カラム 4

このような配置にするには→

```
カラム 1 カラム 2
カラム 3 カラム 4
```

```
<div class="main">
<div class="div1">カラム1</div>
<div class="div2">カラム2</div>
</div>
<div class="main">
<div class="div1">カラム3</div>
<div class="div2">カラム4</div>
<div class="div2">カラム4</div>
</div></div>
```

```
.main {
border:2px solid red;
display: flex;
}
.div1 {
width:100px;
border:2px solid blue;
}
.div2 {
border:2px solid yellow;
flex: 1 1 auto;
}
```

Flexの設定は、伸びる倍率は「1」、縮む倍率は「1」、縦幅横幅は「auto」です。

このボックス(.div2)の縦幅横幅を親要素(.main)の縦幅横幅余りいっぱいに広げます。



補足・flexboxを古いブラウザに対応させるには? || ベンダープレフィックスやJSを使う

[参考]

Flexboxの書き方 IE10、Safari、iOS Safari、Androidブラウザへの対応 http://scene-live.com/page.php?page=60

IE8・9にもFlexboxを対応させる、flexibility.jsがとっても便利! http://www.webcreatorbox.com/tech/ie8-flexbox/



課題3

課題2で作ったHTMLとCSSを土台に、 /training3/image.pngをCSSで再現してください。

ヒントは/training3/hint.htmlと/training3/hint.cssを参照してください。

カラーコード http://www5.plala.or.jp/vaio0630/hp/c_code.htm

リファレンス http://www.htmq.com/style/

Css3リファレンス http://www.htmq.com/css3/

下記フォーム	ムに入力し、 <mark>送信ボタン</mark> を押してください。
姓名	例:山田 太郎
性別	○男 ○女
電話番号	
コメント	
	送信 リセット



Web開発の基礎 (CSS-上級補足編)



〈div〉やclassだらけ!

Htmlやcssをもっと綺麗に書きたい

様々なセレクタの書き方を理解する

```
コツ1 子孫セレクタを使う(絞り込み指定)
```

コツ2 複数同時に指定する

コツ3 擬似プロパティを使う

コツ4 属性の値で判別する

番外 〈ul〉〈li〉などの〈div〉以外の正しいマークアップを使う

参考:http://scene-live.com/page.php?page=42



他のメディア (スマホやテレビなど) にも 対応させたい || レスポンシブレイアウトを理解する

方法 1 HTML+CSSで

参考: https://webboy.jp/responsivewebdesign/

方法2 CSSフレームワーク(Bootstrap)で

参考: https://techacademy.jp/magazine/6270



他のブラウザ(IEやsafariなど)にも 対応させたい 川

リセットCSSやCSSハック、JSを使う

リセットCSSとは?

各々のブラウザが独自に設定しているCSSをリセットするCSS。

参考: <u>http://creive.me/archives/10438/</u>

CSSハックとは?

ブラウザ間の実装状況の違いやバグなどを同一にする

CSSの書き方のテクニック。

参考:https://www.aveit.biz/column/detail1479048410.html



アニメーションさせたい || CSS TransitionとCSS Animation を理解する

CSS TransitionとCSS Animationとは、

要素をアニメーションさせるためのCSS3の機能です。

参考:http://qiita.com/soarflat/items/4a302e0cafa21477707f



変数や関数など プログラミングっぽく管理したい || Sassを理解する

Sassとは、CSSの機能を拡張したスタイルシート言語です。

参考: http://creator.dwango.co.jp/9668.html



角丸やグラデーションを書くの大変! || css自動生成ジェネレータを使う

ネットには便利なジェネレータが沢山転がっています。 どんどん使っていきましょう。

角丸 シャドウ ボーダーなど:http://www.bad-company.jp/box-shadow/ グラデーションなど:http://grad3.ecoloniq.jp/

Web開発の基礎 (CSS・まとめ)



作例 /ex/index.html

デザインは、思いやりでできています。 是非CSSで、使いやすく、 かっこよく整えてあげてください。

ご静聴ありがとうございました。